

【 研究授業 】

1~6年、そして特支学級、全てのクラスで授業を公開し、研究を進めています。授業の指導案については、宇城久養護部会で作成されたものを参考にして、各学年の指導内容や歯磨き指導の系統性など検討し、本校の児童の実態に合った授業を目指しています。



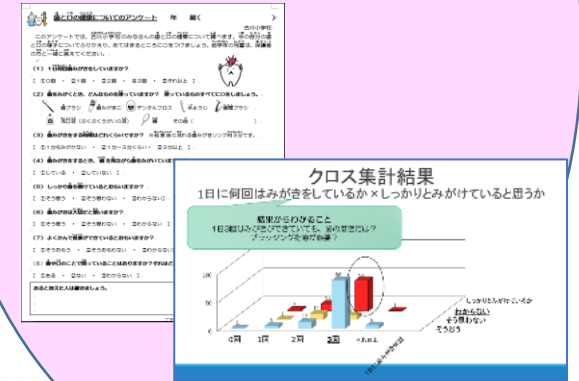
【 あいうべ体操 】

「あいうべ体操」は舌を上顎につけるための体操で、この体操をすることで、健康な身体づくりのために必要な鼻呼吸の習慣化を目指しています。本校では、火・水曜日の朝、「あいうべ体操」をしています。



【 アンケートの実施 】

本校の子どもたちに「歯と口の健康」に対する意識を問うアンケートを実施、分析して児童の実態をつかんでいます。



<研究主題>

健康に意識を向け、主体的に健やかな身体を作ろうとする児童の育成

— 学校・家庭・地域が連携し、生涯を通して健康な生活の定着を目指して —

育てたい子ども像 「生涯にわたって自分の健康を意識し、効果的な実践ができる児童」



【 連絡協議会 】

(京都府教育委員会、山城教育局、城陽市教育委員会、学校医、歯科衛生士、保健師、北城中ブロック養護教諭、栄養教諭ほか)

10月に連絡協議会を開き、研究の内容や今後の取組について、ご意見をいただきました。今後も定期的に、開催する予定です。



【 校内研修会 】

夏の校内研修会では、学校歯科医の丸橋先生をお招きし、歯に関わる基礎知識を教えてくださいました。



【 親子歯磨き教室 】

6月の授業参観の時に、1年生は「親子歯磨き教室」を実施しました。丸橋歯科医院の歯科衛生士の方によるペープサートを見せてもらった後、丸橋先生から保護者の方に向けて、「第一大臼歯の大切さ」について話をさせていただきました。



【 古川まつり “歯と口のコーナー” 】

11月20日に実施した児童会とPTA共催の「古川まつり」では「歯と口のコーナー」を開設し、丸橋歯科医院と京都歯科医療技術専門学校の先生方にお世話になって、子どもたちの口の中の様子を顕微鏡で観察したり、歯の正しい磨き方を教えていただいたりしました。



【 噛むカムクッキング(PTA) 】

PTA文化保体委員会主催で「噛むカムクッキング」を開きました。栄養教諭の先生を講師としてお迎えし、ゴボウやじゃこなど歯ごたえのある料理を教えてください、保護者の方に好評でした。

